



大石小Times

2年生が校外学習に出かけました

24日(金)、2年生は最後の町たんけんとして、長田工業所さんとゲンキーに出かけました。長田工業所さんではいろいろな機械や製品を見せてもらい、溶接体験までさせてもらいました。



子どもたちは興味津々でのぞき

こんだり、歓声をあげたりして、楽しく見学しました。また、近くのゲンキーにも寄って買い物体験もしました。おうちの人に頼まれた、お目当ての物を売り場で探し、レジに並んで買うことができました。どちらもとても温かく迎え入れてくださって楽しい体験学習ができました。



4年生が伝統工芸について学びました

24日(金)、4年生は社会科の学習で、越前和紙の里とうるしの里に出かけ、伝統工芸について学びました。和紙の里では、紙漉き体験をし、和紙の文化や紙漉きの歴史に



ついて学びま

した。うるしの里では、漆を使った様々な伝統工芸品や職人の技を見せてもらって、その歴史について詳しくお話を聞くことができました。



えちぜんあらつち

越前荒土を使って表現しました

3年生が図工で越前荒土を使った造形遊びをしました。越前荒土は越前焼に使われている

粘土で、子どもたちになじみのある油粘土や紙粘土とは性質が全く違います。こねたりちぎったりするのもかなり力が要るし、放っておくと乾いて固くなってしまいますので、手を湿らせながら作らないといけません。子ども

たちは初めての土の感触を楽しみながら、思い思いに楽しく制作していました。



木工作品を制作しています

4年生はのこぎり、金槌、釘 5年生は糸のこぎりを使って、図工の時間に木工に取り組んでいます。20日、21日はその学習初日ということで、外部講師やおうちの方から支援ボランティアをお願いしてご指導いただきました。慣れない道具に苦勞しながら、4年生も5年生も一生懸命材料に向き合い、制作に打ち込んでいました。

